

エコテクノ2008で各種事業を実施

平成20年10月22日(水)から24日(金)の間、北九州市の西日本総合展示場で、恒例のエコテクノ2008が開催されました。今年度は、「水素エネルギー先端技術展2008」、「エコベンチャーメッセ/中小企業テクノフェア in 九州」との併催で盛大に行われました。また今年は北九州市が環境モデル都市に指定されたことを受け「エコテクノ2008地球温暖化防止シンポジウム」を始め低炭素社会に向けての各種セミナーが開催され大勢の参加者が集まりました。昨年は参加者が23,039人でしたが、今年は34,646人の参加者があったと主催者側から発表がありました。出展社数は258社・団体、総小間数379で、盛りだくさんの内容で盛況でした。

K-RIPでは、昨年と同様会員企業(6社)の出展支援を行いました。またK-RIPの拠点組織(5箇所)からの出展もありました。

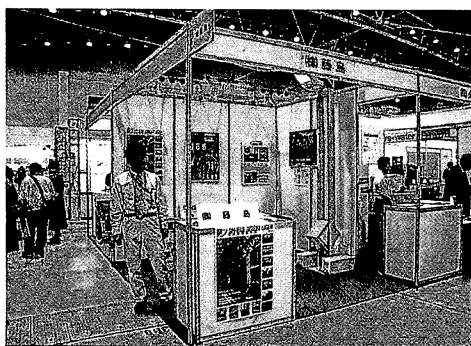
今年は、韓国、中国大連市よりエコテクノ期間中にミッションが派遣され「九州・中国環境ビジネスフォーラム」、「九州・アジア環境ブランドシンポジウム」、「中国環境ビジネスセミナー」、「九州・韓国環境セミナー(於:九州経済産業局会議室)」、「中・韓・日3カ国実務担当者意見交換会」及び企業視察、商談会開催等盛り沢山のイベントが開催され、K-RIPのアジアビジネス展開が活発に行われました。

23日(木)の展示会終了後、エコテクノに関連する団体の交流会「国際環境ネットワーク団体交流会」が開催され、出展者や拠点組織および中国の大連ミッションの他ジェトロ海外出展企業も加わり、国際色豊かな交流会となりました。

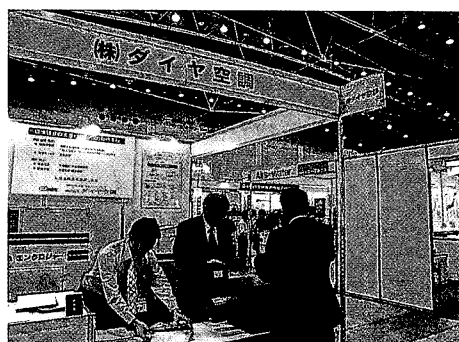
K-RIP会員企業及びK-RIP拠点組織の出展

K-RIP合同出展ゾーンでは、K-RIP会員企業のアクトビーリサイクリング(株)、(株)リサイクルワン、福岡県瓦工組合、(株)藤島、(株)ダイヤ空調の他1社の計6社が出展をされました。展示会に来られたお客さまに対し、自社製品等について熱心な説明が行われていました。

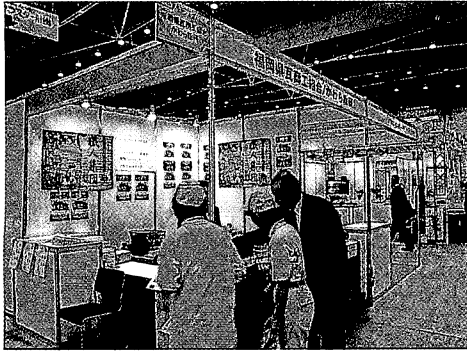
[各社出展ブース]



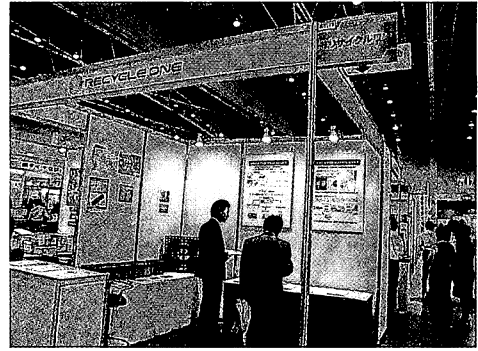
[(株)藤島]



[(株)ダイヤ空調]



〔福岡県瓦商工組合〕



〔株〕リサイクルワン〕



〔アクトビーリサイクリング株〕



〔K-RIIP〕

またK-RIIPの5か所の拠点組織である(財)北九州産業学術推進機構、(財)長崎産業振興財団、(株)みなまた環境テクノセンター、(財)宮崎県産業支援財団、(財)奄美市農業研究センターから各拠点の特色を活かしたブースが出展されました。

出展された拠点組織からは、多くのお客さまに取組みを紹介でき、非常に有意義であったと感想がありました。

その他、エコテクノ2008ゾーンでは、K-RIIP会員の九州電力株、西部ガス株、新日本製鐵株/幡豆製鐵所など多数のK-RIIP会員企業が出展されていました。

K-RIIPアジアビジネス展開 in エコテクノ2008

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIIP)では海外(中国・韓国)の環境クラスターとの交流促進及び販路開拓の一環として、環境シンポジウム・環境セミナーの開催及び中国・韓国の環境関連企業との商談交流会を開催致しました。また中・韓・日3カ国実務担当者意見交換会を開催し今後ますます交流を促進していくことを確認致しました。

(1) 九州・中国環境ビジネスフォーラム

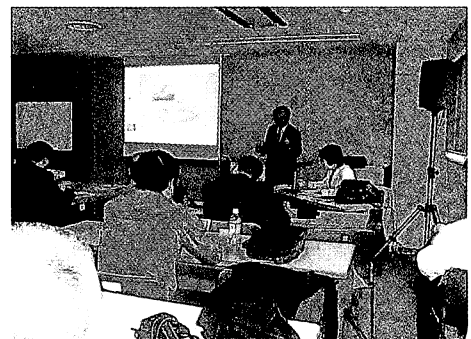
・日時/平成20年10月22日(水) 10:00~12:00

○講演 「北九州エコタウンの現状と課題」

○講師 K-RIIP 国際ビジネス部会副会長

(日鉄運輸株常務取締役) 川崎 順一氏

(中国物資再生協会 22名参加)



(川崎常務の講演)

(2) 九州・アジア環境ブランドシンポジウム

・日時/平成20年10月22日(水) 13:00~17:00

○基調講演 「TOTOの海外におけるCSR戦略~ブランドとリスクマネジメント~」

TOTO株CSR企画室長

廣塚 謙良氏

○現場報告 「福岡県産いちご「あまおう」のブランド化と海外戦略」

(独) 中小企業基盤整備機構九州支部プロジェクトマネージャー

田中 豊氏

○パネルディスカッション 「九州の環境とそのブランド化」

パネリスト

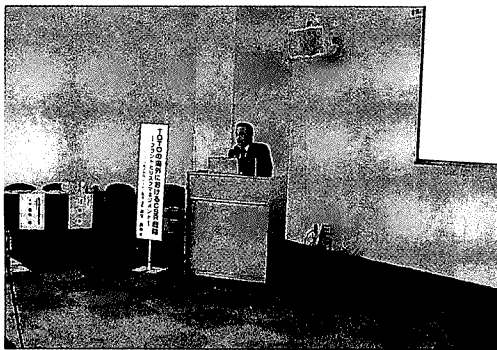
(独) 中小企業基盤整備機構九州支部プロジェクトマネージャー
大連市環境保護産業協会秘書長
アリババ株式会社取締役COO
三井物産株式会社九州地域戦略室長
株式会社リサイクルワン取締役
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザクラスターマネージャー

田中 豊氏
李 英杰氏
孫 炯氏
青山研一郎氏
本田 大作氏
飯塚 誠氏

コーディネーター

九州大学大学院経済学研究院教授

塩次喜代明氏



(廣塚室長の講演)



(田中プロジェクトマネージャーの講演)



(パネリストの皆さん)



(会場風景)

(3) 中国環境ビジネスセミナー

・日時/平成20年10月23日(木) 10:30~12:30

○講演1 「中国における環境規制の動向と大連市における環境対策取り組みの状況」

大連市環境保護局科技処長

華 秀青氏

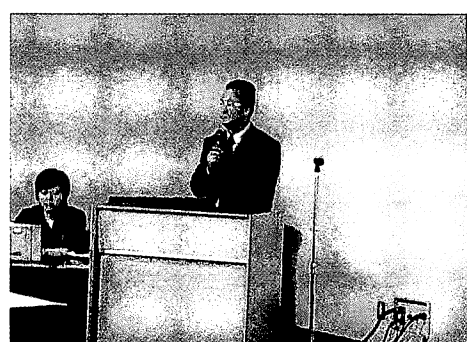
○講演2 「中国が日本の企業に求める環境技術の具体例」

大連市環境保護産業協会秘書長

李 英杰氏



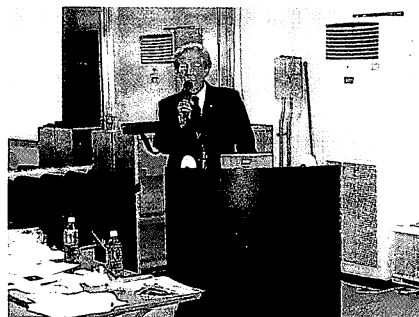
(華処長の講演)



(李秘書長の講演)

(4) 九州・韓国環境セミナー

- ・日時／平成20年10月22日(水) 17:00~18:00
(於：九州経済産業局会議室)
- 講演 「産廃の資源化・エネルギー化について」
- 講師 K-RIP 会員企業 高野興産(株) 専務取締役
米窪 龍氏
(韓国産業団地公団関係者 28名)



(米窪専務の講演)

(5) 中・韓・日3カ国実務担当者意見交換会

- ・日時／平成20年10月24日(金) 10:00~12:00
 - ・テーマ 「今後の環境分野の産業交流について」
 - ・出席者
- | | | |
|-----|--|---|
| 中国側 | 大連市環境保護局
大連市環境保護産業協会 | 華処長
李秘書長 |
| 韓国側 | 韓国産業団地公団
麗水エコ事業団
半月始華エコ事業団 | Mr. Cho Bo Hoon 副理事長
Mr. Kang Yang Gu 課長
Mr. Park Sang Bong 課長
光山調査官
西環境対策課長他 |
| 日本側 | 九州経済産業局資源エネルギー部
九州経済産業局資源エネルギー環境部
K-RIP 国際ビジネス部会長
K-RIP | 坂田部会長(株)麻生鉱山社長
飯塚クラスターマネージャー他 |



(意見交換会の様子)



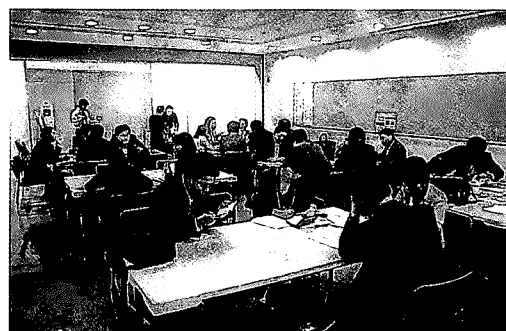
(出席者の皆様)

(6) 九州・中国及び九州・韓国環境ビジネス商談会

- 九州・中国環境ビジネス商談会(日時：平成20年10月22日10:00~12:00)
大連市環境保護産業協会10社他 計17名参加 ※商談件数 35件
(NHK 北九州より取材があり、ローカルニュースで放映)
- 九州・韓国環境ビジネス商談会(日時：平成20年10月24日10:00~12:00)
昨年MOUを締結した韓国産業団地公団ECO事務局他16社1大学 計28名参加
※商談件数 56件



(九州・中国商談会風景)



(九州・韓国商談会風景)

エコ塾の開催

九州経済産業局及び九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ（K-RIP）では環境分野の人的交流、産学官交流、企業間交流の活性化を目的とした「エコ塾」を毎月第1水曜日を原則として開催しています。

「エコ塾」は誰でも自由に参加でき、毎回2社の環境関連に取り組む企業のプレゼンテーションと、立食形式での交流会の2部形式で行っています。

今回は第17回から第19回までのエコ塾の報告を致します。

【第17回エコ塾】

【開催日時】平成20年10月1日（水）

講演会 17:00～18:00 交流会 18:00～19:30

【開催場所】

講演会 九州経済産業局 第二・三会議室（福岡合同庁舎6階）

交流会 福岡合同庁舎 新館 喫茶店ポンテディエーチ

参加者： 50名

【第一プレゼンテーション】

プレゼン者：

株式会社 黒木 特殊メンテナンス事業部部長

黒木 雄田太氏

プレゼンテーマ：建物の省エネ、CO₂排出削減対策

プレゼン概要：地球温暖化の進行により世界規模で洪水、熱波などの異常気象、平均気温の上昇などが起っています。これらは我々が排出しているCO₂量の増加も起因していると言われています。



（黒木氏のプレゼン）

そこで地球温暖化を防止し、CO₂量を削減するための対策につきご説明致します。

①窓ガラスに塗るだけで室内温度の上昇を抑制するコーティング

②壁面・屋上から入る熱をカットする特殊高反射断熱塗装

③地下5m、年間を通して平均温度（15～17℃）の地熱を利用した、夏涼しく、冬暖かい「地中熱換気システム」で冷暖房の使用を軽減

【第二プレゼンテーション】

プレゼン者：株式会社 フチガミ 榎橋 保氏

プレゼンテーマ：バイオディーゼル燃料化について

プレゼン概要：バイオディーゼル燃料（BDF）は化石燃料から作られる軽油の代替燃料として使える植物由来のディーゼル燃料のことを言います。植物由来のためBDFを使用する



（榎橋氏のプレゼン）

ことはカーボンニュートラルになり、地球温暖化防止対策との一つとして、現在大変注目をあつめております。

農林水産省の支援を頂いて、今年度よりBDF燃料の製造・販売を始めております。また、久留米地域の企業及び住民を中心に環境保全に関心を持っていただくため、無料でBDFのステッカーを配布するなど、地域に根ざした事業展開を進めております。

【第18回エコ塾】

【開催日時】平成20年11月5日（水）

講演会 17:00～18:00 交流会 18:00～19:30

【開催場所】

講演会 九州経済産業局 第二・三会議室（福岡合同庁舎6階）

交流会 福岡合同庁舎 新館 喫茶店ポンテディエーチ

参加者： 36名

【第一プレゼンテーション】

プレゼン者：（有）鳥栖環境開発総合センター 伊地知 武郎氏

プレゼンテーマ：木質バイオマススガス化事業について

プレゼン概要：平成18年度 NEDO 新エネルギーフィールドテスト事業／地域バイオマス熱利用フィールドテスト事業採択を受け、弊社敷地内に「浮遊外熱式高カロリーバイオマスガス化設備」を設置し、システムの構築を図っている。木質のバイオマスを用い、常圧、高温下にて、水蒸気と改質反応を行うことにより、水素を主体とした可燃性ガスを得ることができる。生成されたガスは、汚泥乾燥炉に導入され、A重油の代替燃料として、熱利用を行っている。



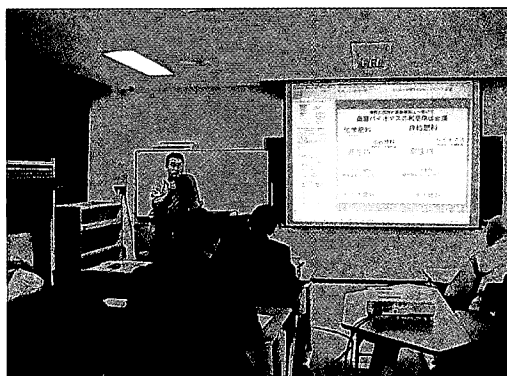
（伊地知氏のプレゼン）

【第二プレゼンテーション】

プレゼン者：佐賀大学農学部 准教授 田中 宗浩氏

プレゼンテーマ：脱化学肥料を実現するメタン発酵
～消化液の農地還元システム

プレゼン概要：メタン発酵は、厨芥や畜産廃棄物の資源化技術として注目されており、国内でも導入件数が増加しつつある。本技術は、メタンのエネルギー利用に加えて、発酵済み消化液を肥料として利用することが可能であり、システム全体としては消化液の利用を実施して初めてその真価が発揮される。そこで、消化液の肥料特製及び利用技術のレビューを行いながら、メタン発酵の普及促進へ向けた課題を議論する。



（田中氏のプレゼン）

【第19回エコ塾】

【開催日時】平成20年12月3日（水）

講演会 17:00～18:00 交流会 18:00～19:30

【開催場所】

講演会 九州経済産業局第二・三会議室（福岡合同庁舎6階）

交流会 福岡合同庁舎 新館 喫茶店ポンテディエーチ

参加者： 42名

【第一プレゼンテーション】

プレゼン者：日鉄環境エンジニアリング㈱環境テクノ事業本部北九州センター

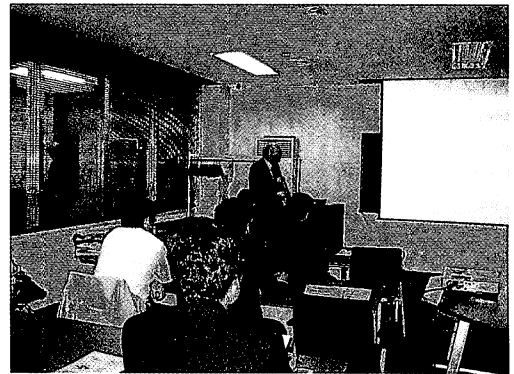
化学分析部 部長 井上 政春氏（腐食防食専門士：腐食防食協会認定）

プレゼンテーマ：環境にやさしい腐食防食技術

プレゼン概要：地球環境問題が21世紀の最重要課題であり、産学官においても環境マネジメントシステムを構築して、地球環境の保全に向けてたゆまぬ努力が求められています。

鉄鋼材料をはじめとする工業材料の多くは、地球温暖化、酸性雨などの大気汚染、微生物の関与、設備の老朽化などによる腐食損傷の増大で腐食対策費は増加しており、それらの対策も地球環境問題の1つである。

本報告では、①腐食防食の重要性、②弊社の腐食防食コンサル、③環境と腐食問題、④腐食事例と防食技術について紹介する。



（井上氏のプレゼン）

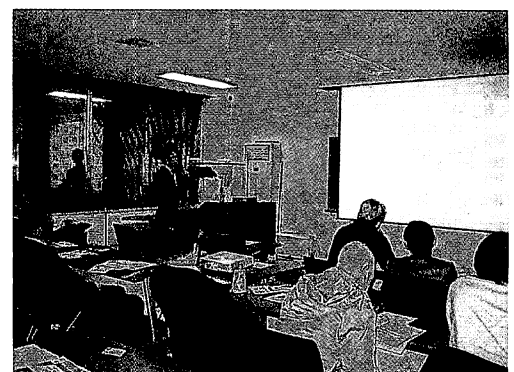
【第二プレゼンテーション】

プレゼン者：㈱エコウッド 営業部市場開発グループ 中 宰英氏

プレゼンテーマ：木材・プラスチック再生複合材「エコMウッド」について

プレゼン概要：北九州市内にある工場で生産される木材・プラスチック再生複合材「エコMウッド」は、廃木材と廃プラスチックを主原料とした地球環境に優しいエコ素材です。天然木の欠点であった節、とげ、ささくれがなくメンテナンスが容易で長寿命であることから、屋外デッキ、バー、フェンス、パーゴラ等幅広く使用されています。

また、今年2月にJISマーク表示認定を業界に先駆けて取得しました。



（中氏のプレゼン）

K-RIP 事業の紹介

平成 21 年 1 月から 3 月までの K-RIP の事業をお知らせ致します。

内容の充実した事業を実施する予定です。

会員の方々の多数の参加をお待ち申しています。

詳しくは K-RIP ホームページをご参照下さい。

【1 月の予定】

・「九州環境クラスター大学 国際環境ビジネス人材交流会」

開 催 日：1 月 21 日（水）13 時～19 時 30 分（交流会：18 時～19 時 30 分）

場 所：（大分）立命館アジア太平洋コンベンションホール「本部棟 2 F」

参加定員：150 名

【2 月の予定】

・「バイオマスフォーラム in 大隅」

開 催 日：2 月 19 日（木）13 時～17 時 30 分

場 所：鹿児島県鹿屋市商工会議所 2 F 会議室

参加定員：150 名

・「環境ビジネス推進フォーラム」（九州グリーンネットワーク共催）

～環境配慮型製品・サービス購入促進に向けて～

開 催 日：2 月 24 日（火）13 時 30 分～17 時 30 分

場 所：博多都ホテル

参加定員：150 名

【3 月の予定】

・「九州一遼寧省（大連・瀋陽）環境ビジネスミッション」

期 日：3 月 4 日（水）～7 日（土）（3 泊 4 日）

訪 問 先：大連市、瀋陽市

・「環境ビジネス交流会」（（社）九州経済連合会／K-RIP 共催）

開 催 日：3 月 10 日（火）14 時～18 時 30 分

（交流会 17 時 30 分～18 時 30 分）

場 所：博多都ホテル 3 階「孔雀の間」

参加定員：150 名

・「九州地域環境クラスター合同成果発表会」

開 催 日：3 月 24 日（火）10 時～12 時 30 分

場 所：ハウステンボス内ユトレヒトプラザ（長崎）

20 年度新規会員企業紹介

今年度〈平成 20 年 11 月 現在〉、K-RIP には 26 社（法人）、の新規会員が入会されました。このページでは、20 年度に K-RIP に新規加入されました会員をご紹介します。次号では残りの会員の紹介を致しますので、新規会員のうち、掲載をご希望の方は K-RIP 事務局までデーターをお送り下さい。

株式会社 新日本環境コンサルタント

〒815-0075

弊社は 1977 年に創業以来 30 年間にわたって水質、土壌などの分析を中心に堅実に事業を行ってまいりました。

経営理念として「常に技術と能力を高め、日々の進歩を追求します」を掲げ、「安く、速く、正確に」をモットーに、お客さまに満足を提供してまいります。

業務内容 濃度計量証明事業（濃度、騒音、振動）
飲料水検査（厚労省登録機関）
土壌汚染調査（環境賞指定機関）
廃棄物の安全性評価試験
作業環境測定・悪臭 など

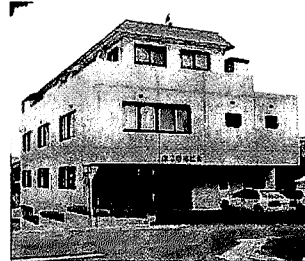
福岡市南区長丘 3 丁目 25 番 15 号

（本社） TEL 092-561-8716

（研究所） TEL 092-561-8717

E-mail shinnihon@enjec.com

<http://www.enjec.com>



（研究所）

有限会社 マイスター クラフト

代表取締役 白土

当社は、映像ソフトの制作を行っております。主に企業様の会社紹介ビデオや、イベント・展示会等の展示映像を手がけております。この度、K-RIP様の紹介ビデオも制作させて頂きました。DVDを始め、最近ではブルーレイディスク等あらゆるメディアに対応致します。会社紹介ビデオ等をお考えの方は是非ご相談下さい。

他に、映像・音響機器のシステム設計・施工も行っております。よろしくお願い致します。

電気通信工事業・福岡県(般-19)第10336号

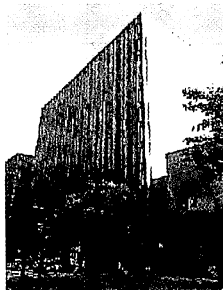


〒812-0016

福岡県福岡市博多区博多駅南3-17-15-605

TEL 092-412-7671 FAX 092-412-7672

E-mail: meister-kraft@leo.bbq.jp



三菱化学

三菱化学グループ

三菱化学株式会社
九州支社
〒812-0026
福岡市博多区上川端町12-20
ふくぎん博多ビル8F
TEL:092-281-0600 FAX:092-281-1115
E-mail:nakano.kunihiko@mh.m-kagaku.co.jp

三菱化学は総合化学メーカーです。石化原料、産業資材などの産業全般を支えるものから、合成繊維、食品機能材、建築資材など衣食住に密接に関するもの、オプトエレクトロニクス、ライフサイエンス、ナノテクノロジーなどの未来を拓くテクノロジーまで、多彩な分野で事業を展開しています。

三菱化学九州支社

三菱化学アグリ

●水肥・農用肥料 ●園芸用肥料 ●お茶用肥料 ●樹木・花ノボット用 ●芝用肥料 ●その他肥料 ●水稲育苗用乾状培土 ●園芸育苗培土 ●花咲きラグダ

九州支社は、これら農業・環境関連ビジネスをはじめとした会社の他に、九州地区のグループ会社約30社を横断的に結びつける営業拠点として、その役割を果たしつつ、地域に根ざした新しいビジネスの発展を目指しております。

三菱化学カルゴン

●活性炭 ●微細サービス (高度浄水処理・下水の浄化・工場排ガスの浄化・プロセスガス回収・活性炭の再生・簡易吸着塔・土壌抽出ガスの除去等)

日本錬水

●超純水 ●水処理金融 ●規格品 ●分離・精製 ●イオン交換樹脂 ●塩水精製 ●水処理薬品 ●装置のメンテナンス

新菱

●環境リサイクル ●精密洗浄・表面加工 ●太陽電池 ●ファインケミカル ●ウェハ再生 ●めっき ●エンブラ・コンパウンド

三菱化学メディエンス

●診断検査 ●メディウム (創薬支援・化学物質の安全性評価) ●食品衛生検査 ●ドーピング検査

Good Chemistry for Tomorrow

三菱ケミカルホールディングスグループ



当社は、重金属を吸着・固定化する浄化資材の開発・製造・販売を行っており、化学的な裏付けとコンサル力(技術力)を武器にして、真の「環境」改善企業として世界の人々の健康の一翼を担う企業でありたいと考えております。

また、金沢大学TLO(技術移転認証機関)認定第1号企業である当社は、大学研究機関と繋がりが深く、金沢大学・北海道大学をはじめ各大学と共同研究を行っております。

株式会社ソフィア

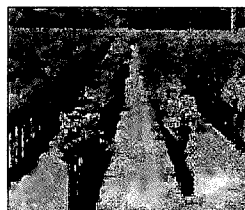
福岡営業所

北九州市小倉北区堺町2-3-30 ニチビル3F

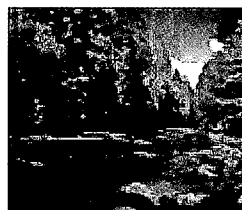
TEL&FAX 093-521-5851

<http://www.sophia-anp.co.jp>

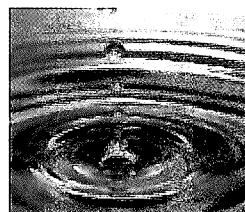
土壌汚染処理



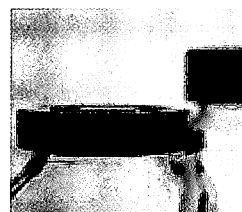
廃棄物処理



環境浄化資材



水質汚染処理



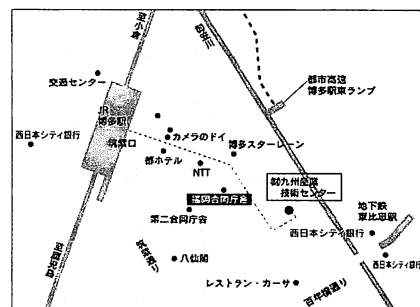
[Kyushu Recycle and Environmental Industry Plaza] (K-RIP)

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) 事務局

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東2丁目13-24
(財)九州産業技術センター内
TEL 092-474-0042
FAX 092-472-6609
URL <http://www.k-rip.gr.jp/>
e-mail info@k-rip.gr.jp



Industrial Cluster Project
産業クラスター計画



平成21年1月発行